

# 普及センター もりおか 11月

インターネットでオールカラーの記事が読めるよ！

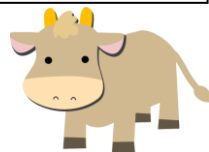
いわてアグリベンチャーネット 普及センターもりおか

検索

第149号平成26年10月27日発行  
盛岡農業改良普及センター  
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎  
TEL 019-629-6730 FAX 019-629-6739

現地の情報  
を紹介！

## コントラクターを活用した自給飼料生産！



コントラクターとは、「農作業機械と労働力を以て農家等から農作業を請け負う組織のこと」です。

岩手県では、岩手県農業公社が所有している機械を利用して、県内の畜産農家からの依頼によりデントコーンや牧草の収穫作業を行っています。

盛岡農業改良普及センター管内でも滝沢市、雫石町、玉山区の約70haのデントコーンが農業公社に収穫されました。

収穫は大型の自走式ハーベスタで行われ、サイロ詰め又はラップサイレージに調製されています。



自走式ハーベスタ



ラップサイレージ

大型機械による効率的な収穫作業により自給飼料の生産拡大が期待されます！！

### 米価下落に関する相談窓口を設置しました

平成26年産米の価格下落により影響を受ける農業者の方々に対して、営農全般に関して、きめ細かく対応するための相談窓口を設置しました。

- 設置期間：平成26年10月6日～（土日、祝日及び年末年始を除く）
- 相談時間：午前9時～午後5時まで
- 設置場所・相談区分

設置場所	住所	電話番号	相談区分
盛岡広域振興局農政部	盛岡市内丸11-1 4階	019-629-6601 019-629-6596	全般、資金相談、 ナラシ対策、補助事業
盛岡農業改良普及センター	盛岡市内丸11-1 4階	019-629-6730	営農相談、技術相談
八幡平農業改良普及センター	八幡平市田頭39-72-2	0195-75-2233	営農相談、技術相談

# 11月から普及センターでの土壌診断受付が始まります！

今年度も土壌診断の受付が始まります！土壌分析は、全農土壌分析センターと盛岡農林実験室の2か所で行っていますが、**農業者によって申し込み先と受付期間が異なるので注意してください！！**

## 《土壌診断の申し込み先・受付期間》

	JAの生産部会員	JAの生産部会員 <b>以外</b> の農業者
受付期間	受付中～ <b>12月26日(金)</b>	<b>11月4日(火)～1月30日(金)</b> ※分析の開始は12月からになります
分析機関	全農土壌分析センター	盛岡農林実験室
申し込み先	各農協の営農センター	農業改良普及センター

## 《土壌の採取方法》

- ①ほ場の5か所から取り（図1）、混ぜたものを1つのほ場分とします。
- ②土を取るときは、表面の土をよけ、その下の15cm程度までの深さの土を目安に取りましょう（図2）。

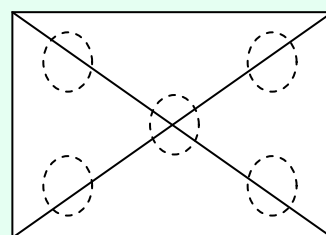


図1.土壌の採取地点

## 《採取土壌の調整・提出方法》

- ①採取した土壌を新聞紙に広げて乾かします。
- ②**ふるいにかけるなどして、根やゴミなどを土から取り除いてください。**
- ③**乾かした状態で**お茶碗1杯分(200～300g)をビニール袋に詰めて、**名前・ほ場名(No)・市町村名・作物名(前作・予定作)**を記入したものをビニールに貼りつけ（図3）、申し込み先に提出してください。

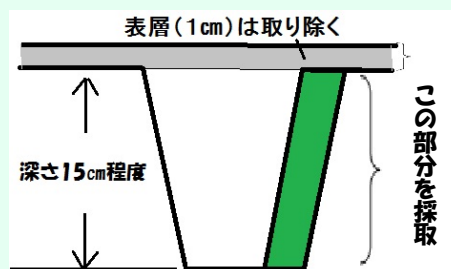


図2.土壌の採取部分



図3.提出土壌の例

- 土壌診断結果は、申し込みの機関を通じて返却されます。
- 冬期間は、申し込みが集中するため診断に時間がかかります。  
⇒結果を早く知りたい方は、余裕をもって早めの申し込みをお勧めします。

